



## 2023年度授業改善のための「学生による」授業評価アンケート

2023年度は2022年度に引き続きM-Portで実施いたしました。  
M-Portによるアンケートは、実施期間中PC・スマートフォンから授業時間、  
教室以外でも回答できます。  
実施の概要は以下のとおりです。

対象科目ご担当の先生方、受講生のみなさん、ご協力ありがとうございました。

### 🌸 2023年度春学期実施状況

実施期間：2023年 7月10日（月）～ 7月28日（金）

実施対象科目：演習・実習科目を除く全開講科目  
670クラス 53,770名  
（内オンデマンド科目 9科目 4,112名）

回答率：34.9%  
所見入力率：83.1%

### 🌸 2023年度秋学期実施状況

実施期間：2024年 1月 9日（火）～1月29日（月）

実施対象科目：演習・実習科目を除く全開講科目  
700クラス 50,981名  
（内オンデマンド科目 12科目 4,355名）

回答率：26.3%  
所見入力率：72.3%

詳細は桃山学院大学Webサイト「FDの取り組み」ページでご紹介しております。  
（一部学内のみ閲覧可）

## 2023年度全学FD研修会

対面、オンライン形式を併用して開催いたしました。

秋学期に1件の研修を実施しましたので、ご報告いたします。

テーマ：改正障害者差別解消法と合理的配慮について

開催日：2024年 3月 6日（水）

講師：村田 淳 氏〔京都大学 学生総合支援機構〕

対象：教職員、大学院生（博士後期課程）、桃山学院教育大学教職員

参加者数：168名

秋学期の全学FD研修会は、改正障害者差別解消法と合理的配慮をテーマに実施いたしました。京都大学から村田先生をお招きし、2024年4月1日から施行される改正障害者差別解消法の要点、これから大学教職員に求められることをお話いただきました。研修会の後半では、事前に募った事例を元に合理的配慮の具体例をご説明いただき、改めて合理的配慮について学ぶ機会となりました。

参加者からは、疑問に思っていたことをご説明いただけた、合理的配慮の基本的なことを含めた学内の具体例を挙げての説明が良かったなどの意見があり、参加者のアンケート結果からも高い満足度がうかがえ、有意義な研修会となりました。

## 2023年度全学FD推進委員長による1年の振り返り

全学FD推進委員会委員長（副学長）

巖 圭介

2023年度の春はChatGPTの登場が教育現場を震撼させました。すっかり定着したと思われるが、皆様はどのように対応されているのでしょうか。今年度は生成系AIをめぐる状況、個人情報保護、改正障害者差別解消法の3つのテーマで全学FD研修会を行いました。一方で、成績評価の厳格化、DPの実質化といった圧力も増していく中、教員があらためて考えなければならない問題は山積するばかりです。年に2、3回のFDではまったく不十分かと思いますが、今後もできるだけタイムリーなトピックを取り上げるよう努めていきます。ご要望がありましたらページ下部に記載の事務局のアドレスまでお寄せいただければと思います。

## 2023年度全学FD推進委員会メンバー紹介

【委員長】 巖 圭介（副学長）

【委員】 金江 亮（経済学部）、篠原 千佳（社会学部）、藤田 智子（経営学部）、森田 良成（国際教養学部・春）、  
村中 淑子（国際教養学部・秋）、松村 昌廣（法学部）、玄野 博行（ビジネスデザイン学部）、  
櫻井 雄大（共通教育機構選出、経済学部）、森田 政恒（教務課 課長）

【事務局】 学長室

発行日 2024年 3月29日

発行 桃山学院大学 全学FD推進委員会 事務局

電子メール: zfd-momo@andrew.ac.jp